

# ふるさと光の会だより

第4号  
平成22年4月

発行 ふるさと光の会事務局(光市役所企画広報課内)  
〒743-8501 光市中央六丁目1-1 TEL0833-72-1400・FAX0833-72-1436  
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp



## 「おいでませ！山口国体」

### JR光駅前に広告塔

平成21年11月30日、JR光駅前に、平成23年10月に開催される「おいでませ！山口国体」の広告塔が設置されました。

ヨットの帆をモチーフに制作された広告塔には、山口国体のマスコットキャラクター「ちよるる」が、光市で開催されるセーリング、バドミントン、レクリエーション卓球をしている絵が描かれており、市民の目を楽しませながら山口国体をPRしています。

また、今年山口国体のリハーサルとして、8月にセーリング、11月にバドミントンの大会が開催されます。



### 「おいでませ！山口国体」 リハーサル大会

#### ●セーリング

平成22年8月27日～29日  
山口県スポーツ交流村(光井)



#### ●バドミントン

平成22年11月21日～23日  
光市総合体育館(光井)



## 第4回

# 「ふるさと光の会」総会

のご案内

第4回「ふるさと光の会」総会及び交流会を、次のとおり開催いたしますので、お誘い合わせの上、ご出席ください。多くの皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

また、光市にゆかりのある方で、まだ会員ではない方がいらっしゃいましたら、この機会にぜひともご紹介ください。同郷の輪を大きく広げましょう！  
詳細なご案内は、後日改めてお送りいたしますが、取り急ぎ日程等をご案内いたします。



▼日時 平成22年7月9日(金)

総会 18時～・交流会 18時50分～(予定)

▼会場 八重洲富士屋ホテル

(JR東京駅 八重洲口から徒歩5分)

▼会費 交流会参加者のみで、0000円(予定)

※昨年の総会で、総会の開催は、会員の皆さんが参加しやすいよう「①金曜日夕刻」「②土曜日昼」を交互にする方針が確認されましたが、今年につきましては、会場確保等の都合により、昨年と同じ金曜日夕刻の開催となりましたのでご了承ください。

光市にゆかりのある人が

# 関東地域で経営するお店や会社

などの情報を**大**募集しています!!

(仮称)ふるさと光関東交流マップ  
「おいでーね 私んところ」  
の作成に向けて

会員相互の交流を促進するとともに、後進（上京学生等）への支援を図るため、会員をはじめ、光市にゆかりのある人が関東地域で経営するお店や会社等の情報を集めたマップを作成します。

作成にあたり、まずは**皆さんからの自薦・他薦による情報提供**をお願いし、マップ作りへの支援をいただきたいと思えます。

マップの作成により、会員相互の交流の輪が広がるとともに、光市から上京する市民にとっても有益な情報となることから、より大きな絆の輪づくりが期待されます。



## ●お寄せいただきたい情報

光市出身者またはゆかりのある人が経営するお店・会社をはじめ、芸能・芸術・文化等の分野で活躍される方の拠点等の情報で、

①経営する出身者等の氏名・お店等の連絡先

②マップに掲載したい一言コメント（お店の種類や特徴、おすすめポイントなど）

などを事務局までお寄せください。わずかな情報でも構いません。皆さんからの情報が頼りですので、ぜひともご協力をお願いします。

## 光市UJ | ターン情報サイト 大好き！ひかり

光市では、光市の魅力や住み良さをPRするため、市ホームページ内に「光市UJ | ターン情報サイト 大好き！ひかり」を開設しています。

光市の魅力や生活、光市在住者の声など、UJ | ターン希望者に対する情報に加えて、「ふるさと光の会」や同窓会の情報など、会員の皆さんをはじめ多くの方に楽しんでいただけるよう、様々な情報を幅広く提供しています。



大好き！ひかり

検索

Click!!

ふるさと納税(ふるさと光応援寄附金)に  
心温まる応援、ありがとうございます

寄附を通してまちづくりに参加していただく「ふるさと納税」に、平成21年度は6人の方から、光市の生活や自然の思い出など温かいメッセージとともに、合計100万円を超える多くのご寄附をいただきました。本当にありがとうございます。

いただいたご寄附を魅力あるまちづくりに活用するとともに、引き続き「ふるさと納税」を募集いたします。ご寄附の活用方法は、

- ① 「おっぱい都市宣言」の理念を踏まえた少子化対策
  - ② 「自然敬愛都市宣言」の理念を踏まえた環境保全活動
  - ③ 「安全・安心都市宣言」の理念を踏まえたまちづくり
- などから選んでいただけます。

お問い合わせ・お申し込みは、事務局までご連絡ください。

## 会員のひろば

前号に引き続き、第3回総会・交流会の出欠返信はがきでいただいた「ふるさと光の思い出」一言メッセージを、一部ではありますがご紹介させていただきます。

○光中（現浅江小）の2階の教室から眺められる虹ヶ浜、それにつながる瀬戸内海の穏やかな海。授業中つい見とれてポオーとし、先生の話が素通り。おかげで成績は芳しくなかった。

○こちらで、コーラスを始めましたが、そこで、大和出身の方と出会いました。思いがけないところでサブライズってあるものですね。

○一年に一回は帰省しています。風景があまり昔と変わらないことが何よりうれしく、光の空気を吸って小さい頃の事や友人のことなど思い浮かべることができ、また帰って来ようと思います。いつまでも懐かしいと思える光市であって欲しいと思います。

○室積小学校S17年卒の同期会に参加いたしました。会場かんぼの宿に行くまでの農地に猪が出ているとのこと。あの戦時中の人

手不足の折でもこのような現象はありませんでした。里山の荒廃とその仮にしてふるさとを論ずることは空論であるように思います。対策に「一考を。ご意見をお聞かせください。」

○実家が島田川の川辺にあり、子供時代の遊び場は年間を通して島田川だった。近年は「情報カメラ」で風景を頻繁にみている（春の菜の花は大変美しい!!）。ただ、千歳橋周辺近辺の河原は葎が繁って、昔の面影がすっかり消えてしまい残念!!

○夏が来ると自然まみれの光の少年時代を懐かしく思い出します。早朝のかぼちゃや朝顔の花、今日は暑くなるぞと熊蝉ががんと鳴きはじめ、宿題もそこそこに海辺



千歳橋からの写真(平成22年4月8日)  
奥の橋は、平成16年に開通したひかり大橋

へくり出し、丸一日小魚を突いてすこしました。

☆事務局より

メッセージにもありますように、光市も様々な課題を抱えています

が、「誰にとってもより良いふるさと光」となるようにまちづくりをがんばりたいと考えています。意見を尽くせませんが、引き続き会員の皆さんからのご意見やご提言をよろしく願います。

### ふるさとだより

ふるさとの話題をピックアップして皆さんにお届けします。

## 普賢まつり

5月14日～15日

昔から「海の菩薩」として全国から広く信仰を集めてきた普賢寺。その普賢寺を開いた性空上人の命日をとって、毎年5月14～15日に行われる祭りで、一度は行かれた方も多いのではないのでしょうか。200以上の露店が立ち並び、今も昔と変わらず市内外から多くの人出でにぎわいます。



## 冠山総合公園花物語

ぼたん祭 4月17日～5月2日  
ばら祭 5月8日～5月23日  
しょうぶ祭 5月29日～6月13日

四季を通じて花木が楽しめる冠山総合公園で、春の訪れとともに「花物語シリーズ」が始まります。期間中の土日祝日には、スタンプラリーやライプなどのイベントも。時にあでやかに、時に可憐に、色々な顔を見せる花々を鑑賞してみませんか?  
※第2・第4水曜日は休園です。

## 初代内閣総理大臣

# 伊藤博文公没後一〇〇年記念事業

平成21年は、幕末・維新期に活躍し、初代内閣総理大臣として日本の近代国家の礎を築いた伊藤博文公の没後一〇〇年の節目でした。光市では、伊藤公の功績を称え、歩んできた足跡を振り返る記念事業として、様々な行事・イベントを開催しましたので、その一部を写真とともにご紹介いたします。



「平成鹿鳴館」(屋外舞踏会)(10/31)  
伊藤公が基本設計した「旧伊藤博文邸」(県指定有形文化財)をライトアップし、社交ダンスの屋外舞踏会を開催しました。

「平成三隅塾」(8/17~8/18)  
伊藤公が生まれ育った東荷地区で通った寺子屋「三隅塾」にちなみ、小学生が伊藤公の業績や当時の様子を学習しました。



「英語スピーチコンテスト」(9/19)  
イギリスへ留学し、英語が堪能であった伊藤公にちなみ、中学生が英語の暗唱・弁論の技量を競いました。



「伊藤博文公没後百年記念大会」(11/7)  
伊藤公の教えや業績を、次世代を担う若い人たちにつなげるため、講演やシンポジウムを開催し、メッセージを発信しました。



## 室積海岸の美しい自然を

# 次世代に残すために

母なる島田川が運ぶ大量の土砂が長い年月をかけて造りあげた室積・虹ヶ浜海岸は、「日本の白砂青松100選」に指定されるなど、景勝の地として古くから知られ、「ふるさと光の会」の会員の方からも、光市の美しい砂浜が思いに残っているとのメッセージを多くいただいています。

しかし今、室積海岸の松原地区は、海浜の侵食が著しく、自然海岸の維持と高波からの安全確保が大きな課題となっております。

このため市では、平成19年度から5回の検討委員会と2回の市民意見交換会を行い、市民の皆さんとともに海岸保全対策を検討してきました。その結果、「白砂青松の自然海岸を後世に引き継ぐため、構造物を極力造らず対策を講ずる」ことを基本方針に、養浜(砂の投入)や防砂突堤の設置などで対応することとしています。



松原海岸の侵食の様子

## 光市メールマガジン

光市では、3月から市政情報や観光情報などをメールマガジンで配信しています。パソコンや携帯電話のEメールアドレスをお持ちであれば、どなたでも登録できます。下記の登録用アドレスに、件名・本文を入力せずにメールを送信すると、登録用メールが返信されます。QRコード(2次元バーコード)がご利用可能な携帯電話をお持ちの方は、右下のバーコードをご利用ください。

登録用アドレス  
[hikari@xpressmail.jp](mailto:hikari@xpressmail.jp)



### 会報づくりにご協力を!

身近な情報をお寄せください! 皆さんから、ふるさとの思い出や暮らしの中の出来事などをお寄せいただき、会員参加型の会報を作成したいと思っておりますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【投稿例】

- ★光市に帰省しました!
- ★こんな出合いがありました!
- ★山口県産の野菜や魚を見つけた!
- ★光出身の●●さんが活躍しています。
- ★私のサークルで新会員を募集!
- ★寄稿「ふるさと●●の思い出」

このほか、俳句や川柳など何でもOK。メール・FAX・はがき等でお願いします。お待ちしております。